

令和7年度 佐々町社協 福祉教室



7月29日（火）に福祉教室を開校しました。
今年度は「災害について」7名の佐々中学校
の生徒さんと一緒に学びました。

計画通り、無事終了できたことをご報告
いたします。

開校式



「福祉教室で災害？」と思った人もいないのでは
ないでしょうか？

実は、災害への備えや災害ボランティアも
福祉の一環です。

災害の知識を身につける



長崎県社会福祉協議会の宮田様による講話。
クイズやゲームを交えて楽しく学びました。
自分たちにもできる災害ボランティアがある
ことを知りました。

災害時の避難行動を考える



正解は一つではあり
ません。みんなで意見
を出し合いながら、
ハザードマップや洪水
浸水想定区域図を使っ
て、水害発生時の避難
行動を考えました。



非常食をつくる



ハイゼックス袋を使っ
た炊飯を体験。
できあがったご飯で昼食
タイム。
いろんな種類の非常食
も試食しました。
食べ慣れておくことも
災害への備えになります。



避難グッズに触れる



各町内会の防災倉庫に
整備されているテントや
ベッドを組立てました。
こんな備えがあることも
初めて知りました。

また、段ボールで簡易
トイレを作りました。



災害への備えを考える



一日を振り返り、災害時の備えだけでは
なく、平穏な日々のありがたさに気づいた
との感想がありました。

福祉教室への参加が、学校や家庭で災害
への備えについて話題にするきっかけに
なれば、幸いです。